

「令和5年度宮城県アセアン等ビジネスアドバイザー業務」に関する質問回答

令和5年4月7日

No	掲載ページ	項番	内容	回答
1	—	—	令和4年度の県内事業者の利用企業数及び利用総数、また、対象国について伺いたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度は6社33件の支援の実績がありました。 ・そのうち、ベトナムへの販路開拓及び進出を希望する企業が5社、インドネシアへ販路開拓を希望する企業が1社でした。
2	—	—	令和4年度の本事業で見られた、県内企業からの主な相談内容(例：販路開拓先の発掘、翻訳・通訳、市場調査の実施等)は何か。	全支援件数のうち、約6割が販路開拓・生産委託支援(取引候補先の発掘、商談設定、商談資料及び見積書等の作成サポート等)に関する支援であり、約2割が現地サポート等支援(オンライン商談時スタッフ同席及び簡易通訳、現地での商談時スタッフ同行及び簡易通訳支援等)に関する支援でした。
3	—	—	令和4年度の本事業では、どのような産業/セクター事業者からの参加がみられ、今年はどのようなセクターからの参加を想定しているか。	令和4年度では製造業3社、物流・商社2社、食品小売業1社を支援し、今年度も昨年度と同様に、食品・非食品分野問わず、県内に本店又は主要な拠点を有する企業への支援を想定しています。